



・はたらく大人と出会う会 ～弥生福祉作業所施設長～

通信各号にてご報告をしている「はたらく大人と出会う会」。今回もゲストの村上心悟氏からお言葉をいただきました！

まごころドーナッツとの出会い ～はたらく大人と出会う会に寄せて～ 社会福祉法人正夢の会 中野区立弥生福祉作業所 村上心悟



「人生は必要なタイミングで必要な人（出来事）に出会うようにできている。ただそれに気付くかどうかだ。」
今回の出会う会で紹介させていただいた言葉のひとつです。

私は現在、中野区内にて障害者福祉に関わる仕事をしております。この出会う会をきっかけにあらためて人生の振り返りをしました。これまでも振り返りをしたことはありましたが、今になって初めて「この時のこの人（出来事）との出会いが今に繋がっていたのだな」という気づきもありました。

統括責任者の田中さんや石田さんと打ち合わせをする中で、メンバーの皆さんの持っているチカラを信じ、心の動きや毎日のまごころドーナッツに流れる時間をとても大切に、まさに「まごころ」を込めて向き合っていることが伝わってきました。「人一倍優しさがあつたり、素直だつたり。そういう若者たちばかりです」というお話が印象に残っています。

実際にゲストスピーカーとして参加させていただき、若者たちとお話をしてみて「その通りだな」という印象でした。話に対してしっかりと耳を傾け、興味のあることや内容に心が動く。そういう若者たちでした。素直に「一緒に働いてみたらどんなふうになるだろう」とも思いました。福祉という仕事にも、少しでも興味を持っていただけたら、見学のみでも歓迎です。ぜひお声掛けいただければ嬉しいです。

今回の機会を経て、まごころドーナッツと若者たちは私の人生に気付きを与えてくれる出会いでした。これから先も、まごころドーナッツを通じてそのような出会いの輪が広がっていくことを願っております。



・オープンプログラム ～テーブルゲーム～

1月25日（金）「オープンプログラム～テーブルゲーム～」を行いました。オープンプログラムは、まごころドーナッツに未登録の方でもご参加頂けるプログラムとなっています。どんな場所なのか雰囲気を見てみたい方にもオススメです。参加メンバーのコメントを掲載いたします。

今回のオープンプログラムは、新メンバーとの出会いによって始まりました。後述のポーカーも、新メンバーの発案がきっかけで遊びました。お陰様で、これまでは体験できなかった楽しい時間が生まれました。来てくれたことや過ぎてくれたことが、嬉しいです。ありがとう。

まず、ポーカーをやってみることにしました。しかし、私たちは、ポーカーのルールをよく理解していませんでした。そのため、本当にポーカーで遊ぶのかを、笑いながら話し合いました。そのときに、例として、赤い帽子を被るマンマミーア爺さんのミニゲームとトランプと生物をモチーフにしている変身ヒーローの話を立ててみました。すると、残念なことに、皆の理解を苦しめる結果になってしまい、私はそれらの話をやめました。紆余曲折を経て、実際にポーカーをやってみることにしました。完全にはルールを理解していませんがplayし続けましたが、面白い時間をともに過ごすことができました。

ポーカーをplayしていたとき、勝敗の結果を整理しやすくするために、紙にmemoを書いていました。私は、奇跡的に優勝することができたので、私の名前が書いてある欄に、王冠のマークが書き記されました。この日、俳優活動の一環で、私が王様役を務めさせていただいてから間もない頃でした。そのため、皆から、「本当に、王様だ。」・「kingだ。」という声が上がりました。配役が、現実のものになった瞬間です。

最後は、unoを遊びました。1ゲームしかplayしていませんが、多くの時間を使い果たしprogramは終わりを迎えました。ただ、その代わりに、想定外の展開や逆転などが多々起こったので、この時間も面白いものでした。

様々な出来事が発生した、今回のオープンプログラム。次回、何が起ころのでしょうか。

W様 ([the_c.f.] lol chaos)



・活動報告会準備中！



まごころドーナッツは今年度最後の行事として活動報告会を開催することとなりました。日頃お世話になっている地域の方々、関係機関や中野区の職員の方々に向けてのお礼とご報告、そして、これからまごころドーナッツ利用を考えておられる若者やご家族に活動の中身をお知らせすることが目的です。1月より活動報告会準備を連続プログラムとして進めており、利用者とスタッフみんなで知恵と力をあわせ頑張っているところです。メンバーたちにとって、報告会を創り上げる作業そのものがグループでの活動や社会への発信といった貴重な経験の場となるに違いありません。

まだ少ない登録者数の現状で、初めての大きなイベントを企画からつくっていく作業は、なかなか大変です。参加するメンバーは誰？チームとして団結することができるのか？会の内容はどんなものにしたらい？不安だらけのスタートでした。しかし、準備プログラムを継続しメンバーたちとコミュニケーションをとっていくうちに、少しずつ、少しずつ、人とアイデアが集まってきました。メンバーのみんながまごころドーナッツを大切に、このフリースペースの素晴らしさを多くの人に知ってもらいたいと思っていることが伝わってきて、スタッフは現時点ですでにちょっぴり泣きそうな気持ちになっております（T^T）。

活動報告会は3月15日（水）14～16時にみらいステップなかの10階で行います（詳細はHPをご覧ください）。委託事業としての初年度ということもあり、イベントタイトルは「ここから！まごころドーナッツ」に決定いたしました。長く利用しているメンバーも最近仲間に加わったメンバーも、みんなでわちゃわちゃしながら当日に向けて頑張っております。皆様、楽しく温かい報告会を觀に是非ともお越しください！（スタッフ 田中亮太）

当初は参加人数が少なく、どうなるかと思いましたが、少しずつ参加人数が増えたり、準備プログラムの回数を重ねるごとに話が進んでいき、活動報告会の内容が決まってきました。

私はできる限り協力したいと思っているので、当日が楽しみです。

（メンバーR）

・練馬区若者居場所とスポーツ

1月27日（金）練馬区立春日町青少年館にてスポーツプログラムを行いました。ここ最近、練馬区若者居場所のスポーツに定期的に参加をさせて頂く中で、メンバー内でも「次は何のスポーツを行うんだろう？」、「バレーボールをやってみたい！」、「ドッジボールが良い！」等、プログラムに対しての興味関心が高まっている声を耳にします。今回も、参加をさせて頂く中で、体を動かす機会やスポーツを通して、会話やコミュニケーションが多く見られ、自然と沢山の笑顔が生まれていました。今回は、バレーボール・バドミントン・ドッジボールと複数のスポーツを行いました。

（スタッフ 石田正之）



練馬区立春日町青少年館でスポーツをしてきました。

前半の時間は大人数でバレーボールを行いました。

バレーボールはあまりやったことがなく、狙った場所へボールを飛ばすことが難しかったですが、段々と慣れ、最終的にはうまくサーブをできるようになりました。

後半は、二つのグループに分かれバドミントンと、かたき(個人戦のドッジボールのような遊び)を行いました。私はかたきのグループで、あまりボールを当てることはできなかったですが久々にかたきが出来て、懐かしさもあり、楽しかったです。

私はいつも一人で運動することが多く、たまに様々な人と運動ができるのは楽しく気分転換になります。

（メンバーありつき）

中野区若者フリースペース まごころドーナッツ

【所在地】 〒164-0011 東京都中野区中央1-41-2

中野区子ども・若者支援センター（愛称：みらいステップなかの） 4階
東京メトロ丸ノ内線・都営地下鉄大江戸線「中野坂上」駅A1出口から徒歩2分

【電話】 03-5937-3664

【開所時間】 火曜日から土曜日（祝日、年末年始を除く）11:30～19:00

※毎月2回、不定期で閉所日があります。

プログラムスケジュールや最新情報は、HPにてお知らせしていきます。→

